

令和8年度 兵庫県立芦屋高等学校 推薦入学による生徒募集要項

兵庫県立芦屋高等学校
〒659-0063 兵庫県芦屋市宮川町6番3号
TEL0797-32-2325 FAX0797-32-2327

1 募集定員

単位制による課程（全日制普通科） 140名

2 スクール・ポリシー（三つの方針）

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ①【自治】 「自分たちの社会は自分たちの手でつくる」という、社会の先頭に立って活躍できる人を育成する。
- ②【自由】 「好き」をとことん貫き、世の中に「楽しい」を提供できる人を育成する。
- ③【創造】 社会や日常生活に現れた課題に対して主体的に取り組み、柔軟な発想をもって解決に導ける人を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ①【自治】 主体的に自治を学ぶ「ジチカツ」を通して、対話を繰り返しながら、よりよい社会をつくる経験を積む教育活動をする。
- ②【自由】 100種類にも及ぶ授業や、記念祭、体育祭、修学旅行といった学校行事など、芦高にしかない学びを通して、自分の「好き」を見つけ、深めていく教育活動をする。
- ③【創造】 授業内や学校生活全般にあふれる探究活動を通して、課題解決に挑戦し、とことん追求める楽しさを知る教育活動をする。

入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ①【自治】 現状に満足せず、今の社会のあり方に対して自分の考えを持っている人を募集する。
- ②【自由】 「何かやってみたい」とうずうずしている人を募集する。
- ③【創造】 自分の道を自分で切り拓いていきたい人を募集する。

3 選抜方法

入学者選抜の方法は令和8年度兵庫県公立高等学校入学者選抜要綱（以下、「選抜要綱」という）による。

4 出願資格

推薦入学を志願することのできる者は、次の(1)または(2)のいずれかの事項に該当し、(3)かつ(4)の条件を満たし、中学校長が推薦する者とする。

- (1) 令和8年3月に中学校を卒業する見込みの者並びに学校教育法第57条及び同施行規則第95条に規定する者。
- (2) 兵庫県内に保護者（本人に対して親権を行う者をいい、親権を行う者がいないときは、本人の後見人をいう。以下同じ）とともに居住している者。ただし、県外からの転居が確定している者、県外の中学校卒業見込みの者及び卒業等、特別の事情がある場合は、選抜要綱Ⅰの第5により、本校校長の入学志願承認を受けた者。
- (3) 単位制による課程を第1志望とする者。
- (4) 個性の伸長をめざし、能力・適性、興味・関心、進路等に応じて、多様な教科・科目を自主的・主体的に学習する意欲があること。

5 システムにおける出願方法

- (1) 志願者の行う手続については次のとおりとする。
 - ① 志願者は、令和7年12月15日以降にインターネット出願に関わる「アクセス案内」の2次元コードを読み取り、インターネット出願システム（以下、「システム」という）にアクセスして、志願者アカウントを登録する。
 - ※ 県外及び海外等からの志願者は、必ず兵庫県教育委員会事務局学事課に問い合わせた上で、志願者アカウントを登録し、入学志願承認申請手続をシステムで行い、本校校長の入学志願承認を得ること。その上で、②以降の手続きを行うこと。
 - ② 志願者は、出願情報をシステムに登録する。
 - ③ 志願者は、中学校長による出願の承認手続が進められるよう選抜要綱第2007項に定める入学考査料（2,200円）をシステムから以下の方法により支払う。
 - ※ 支払い方法：クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy（ペイジー）
 - ④ 志願者は、受検票が印刷可能になれば、A4コピー用紙（普通紙）に印刷して検査当日に持参する。
 - ⑤ 志願者は、マイページで可否結果を確認する。
- (2) 中学校等の行う手続は次のとおりとする。
 - ① 中学校は、志願者の出願情報や入学考査料支払等に不備がないことを確認する。
 - ② 中学校は、調査書情報等をシステムに登録する。
 - ③ 中学校は、推薦書情報をシステムに登録する。
 - ④ 中学校は、その他、高等学校が必要とする書類等をシステムに添付する。
 - ⑤ 中学校長は、第1016 項に定める中学校長承認期限2月5日（木）12:00までに、出願に必要なすべての情報の承認を行う。
 - ※ システムの操作方法については、インターネット出願のウェブサイトにあるマニュアルを参照すること（<https://www2.hyogo-c.ed.jp/hpe/koko/nyuushi/shutsugan>）。
- (3) 添付書類
 - ① 面接調査票（様式5）
 - ② 過年度卒業者は、住民票記載事項証明書（様式6）
 - ③ 保護者が後見人の場合は、中学校長が確認した旨の副申書（様式自由）
 - ④ システムに名前が表示できない場合は、表記に関する申請書（様式8）
 - ⑤ その他高等学校が必要とする書類等
 - ※ 添付書類については本校ウェブページ（<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/kenashi-hs/NC3/>）よりダウンロードをして準備し、システムに添付する。
 - ※ 添付書類の紙媒体での提出は不可。
- (4) 県外等から本校を志願する者の手続は次のとおりとする。
 - ① 志願者は、入学志願承認申請手続をシステムで行い、志願先高等学校長の承認を得なければならない。
 - ② 志願者は、特別事情の内容、添付書類等、高等学校が必要とする書類等をシステムに添付する。
 - ③ この件に関する事務手続は、1月30日（金）17:00までにシステムで行う。
 - ※ 添付書類については本校ウェブページ（<https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/kenashi-hs/NC3/>）よりダウンロードをして準備し、システムに添付する。
 - ※ 添付書類の紙媒体での提出は不可。

6 出願に関する留意事項

- (1) 志願者は、中学校長承認期限を過ぎると出願できない。また、志願者は、中学校出願承認情報等の変更はできない。
- (2) 中学校長がシステムに添付する書類等のファイル形式は、jpg、jpeg、png、xlsx、docx、pdf のいずれかとする。
- (3) 名前等については、システムに表示できる文字を使用し、システムに表示できない場合、中学校長は、表記に関する申告書（様式8）を作成し、システムに添付する。

7 検査期日、場所及び内容等

(1) 期 日 令和8年2月16日(月)

(2) 受検会場 本校

(3) 内 容 面接及び適性検査Ⅰ、Ⅱ

① 面接は、スクールポリシーに基づいて、本校を志願する動機・理由、将来の進路、興味・関心のあ
る分野及び意欲等について聞く。

② 適性検査は、ペーパーテスト形式で実施する。

③ 適性検査Ⅰは、資料などを用いた思考力・読解力・表現力等に関する内容を出題する。

④ 適性検査Ⅱは、数学・英語に関する内容を出題する。英語の聞き取りテストを含む。

(4) 時 程

8:20	8:30~8:40	9:00~10:00	10:30~11:30	昼 食	12:30~
集 合	注 意	適性検査Ⅰ	適性検査Ⅱ		面接

(5) 受検当日の注意事項

ア 受検当日は、受検票、筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル・消しゴム)、直定規、コンパス、腕時計、
昼食、水筒、上履き、靴を入れる袋を持参すること。

イ 以下のものは、検査室へ持ち込むことを禁止する。

下敷き、筆箱、三角定規、分度器、計算機(時刻表示付きを含みます)、分度器・計算機等が付いた定
規、計算機や辞書機能等が付いた時計、携帯電話やスマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端
末等、その他受検に必要なもの。所持していることが判明した場合、不正行為とみなすことがある。

ウ 各検査開始後10分以内の遅刻の場合においては受検を認めるが、検査時間の延長は行わない。

エ 受検票を忘れた場合は、事務室へ申し出て再交付を受けること。

オ その他、受検に関して不明な点は、出身中学校に問い合わせること。受検当日の問い合わせ、連絡など
は高等学校へ直接問い合わせること。

カ 受検者は検査終了まで校舎外へ出ることはできない。

8 合否結果の発表

(1) 合否結果は、令和8年2月20日(金)14:00以降にシステムにログインし、マイページにより確認するこ
と。電話等による問い合わせには応じない。

(2) 合格者は、県内公立高等学校に新たに出願することはできない。

(3) 合格者は、2月20日(金)16:00に本校事務室前に合格者課題を受け取りに来ること。

(4) 合格者は、令和8年3月23日(月)合格者説明会に保護者同伴で本校体育館に集合し、出席すること。

受付 13:00~13:30 説明会 13:30~16:00 (予定)

9 インターネット出願に関する問い合わせ先

システムの操作方法等については、以下に問い合わせること。

受付時間 令和7年12月15日(月)~令和8年3月31日(火)

(1) コールセンター(ヘルプデスク) 平日9:00~17:00

043-400-3425

(2) 問い合わせフォーム 24時間受付

システムのログイン画面または、システムにログインしメニューからリンクにアクセスして問い合わせ内
容を入力。